

表紙・目次等

| | |
|-----|--|
| 権利 | Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp |
| 雑誌名 | アジアの二輪車産業：地場企業の勃興と産業発展 ダイナミズム |
| 発行年 | 2006 |
| 出版者 | 日本貿易振興機構アジア経済研究所 |
| URL | http://hdl.handle.net/2344/00011862 |

Kenkyu Soshu No.554

研究
双書

アジアの二輪車産業

地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム

佐藤百合・大原盛樹：編

IDE-JETRO アジア経済研究所

研究双書 No.554

佐藤百合・大原盛樹編 『アジアの二輪車産業
地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム』

Ajia no Nirinsha Sangyo: Jiba Kigyo no Bokko to Sangyo Hatten Dainamizumu
(Asia's Motorcycle Industry: The Rise of Local Companies and the Dynamism of
Industrial Development)

Edited by

Yuri SATO and Moriki OHARA

Contents

| | |
|--------------|--|
| Introduction | (Yuri SATO) |
| Chapter 1 | Asian Industrial Development from the Perspective of the Motorcycle Industry: The Knowledge-based Assets Approach (Moriki OHARA) |
| Chapter 2 | Japanese Motorcycle Manufacturers: The Creation of Dominance and the Move Overseas (Moriki OHARA) |
| Chapter 3 | Japanese Motorcycle Components Suppliers: The Structure of the Division of Labor and Business Relationships (Jun OTAHARA) |
| Chapter 4 | Taiwan's Motorcycle Industry: Changing Track through Self-sufficiency, Setbacks, and Setting Out in New Directions (Yukihito SATO) |
| Chapter 5 | China's Motorcycle Industry: The Rise in Development Capability and the Restoration of Orderliness in Business Transactions (Moriki OHARA) |
| Chapter 6 | India's Motorcycle Industry: Indigenous Two-Wheeler Manufacturers and the Development of Capability among Indian Components Suppliers (Yoshie SHIMANE) |
| Chapter 7 | Thailand's Motorcycle Industry: The Growth of Local Companies under a Japanese Oligopolistic System (Shigeki HIGASHI) |
| Chapter 8 | Indonesia's Motorcycle Industry: Improving the Capability of Local Companies, and the Expansion of the Industrial Base (Yuri SATO) |
| Chapter 9 | Vietnam's Motorcycle Industry: The Entry of Local Enterprises into a Newly- emerging Market, and their Industrial Development (Mai FUJITA) |

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 554]

Published by the Institute of Developing Economies, JETRO, 2006
3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

目 次

まえがき

| | |
|-----------------------|-----|
| 二輪車の構造図と主要モデル..... | vii |
| 二輪車産業関連用語に関する注釈 | xi |

| | |
|-----------|-----------|
| 序 論 | 佐藤百合... 3 |
|-----------|-----------|

第 1 章 二輪車産業からみたアジアの産業発展

| | |
|-----------------------------------|-----------|
| 知的資産アプローチから | 大原盛樹...13 |
| 第 1 節 アジア産業発展論における本書の位置づけ..... | 14 |
| 第 2 節 二輪車産業の特色と本書のインプリケーション..... | 20 |
| 第 3 節 産業発展過程の多様性 地域比較の課題に向けて..... | 35 |

第 2 章 日本の二輪完成車企業

| | |
|---|-----------|
| 圧倒的優位の形成と海外進出 | 大原盛樹...53 |
| はじめに..... | 53 |
| 第 1 節 二輪車産業におけるドミナント企業の創出..... | 55 |
| 第 2 節 海外進出の経緯 輸出と現地生産..... | 66 |
| 第 3 節 2000年以降のネットワークの進化 コスト競争力と現地開発力の強化..... | 78 |
| おわりに 課題と展望..... | 87 |

第 3 章 日本の二輪車部品サプライヤー

| | |
|-----------------|-----------|
| 分業構造と取引関係 | 太田原準...95 |
| はじめに..... | 95 |

| | | |
|-----|--|------------|
| 第1節 | 二輪車部品における開発と生産の分業 | 97 |
| 第2節 | 実態調査からみた部品企業の技術と取引関係 | 105 |
| 第3節 | 二輪車部品サプライヤーの特徴と発展方向 | 118 |
| | おわりに | 125 |
| | | |
| 第4章 | 台湾の二輪車産業 | |
| | 自立, 挫折, 新しい軌道への転身 | 佐藤幸人...131 |
| | はじめに | 131 |
| 第1節 | 完成車企業の自立と部品産業の発展 | 133 |
| 第2節 | 自立化後の展開 困難が多いアジアでの現地生産, 新しい可能性としての先進国市場 | 144 |
| 第3節 | 二輪車産業の緩やかなシステム | 150 |
| | むすび | 157 |
| | | |
| 第5章 | 中国の二輪車産業 開発能力の向上と | |
| | 企業間分業関係の規律化 | 大原盛樹...163 |
| | はじめに | 163 |
| 第1節 | 1990年代からの中国二輪車産業の変化 | |
| | 日本の発展過程との比較 | 165 |
| 第2節 | 中国完成車企業の製品開発能力の向上 | |
| | 嘉陵, 輕騎, 宗申の事例から | 172 |
| 第3節 | 部品企業の製品開発能力の向上 | 181 |
| 第4節 | 分業の秩序回復 取引関係の規律化 | 187 |
| | おわりに 中国における産業発展過程の特色 | 195 |
| | | |
| 第6章 | インドの二輪車産業 地場独資完成車企業の存在と | |
| | 地場部品企業の能力形成 | 島根良枝...205 |
| | はじめに | 205 |

| | |
|---|------------|
| 第1節 産業・企業発展の特徴と新たな傾向 | 207 |
| 第2節 地場企業の変容 | 215 |
| 第3節 地場独資完成車企業の存在意義 | 224 |
| おわりに | 238 |
| | |
| 第7章 タイの二輪車産業 日本ブランド寡占体制における 地場企業の対応と対抗 | 東茂樹...243 |
| はじめに | 243 |
| 第1節 日系完成車企業の市場戦略 | 246 |
| 第2節 日系完成車企業の部品調達 | 249 |
| 第3節 地場部品企業の生産体制と競争力 | 253 |
| 第4節 日系完成車企業に対抗する地場企業の登場 | 269 |
| おわりに | 274 |
| | |
| 第8章 インドネシアの二輪車産業 地場企業の能力形成と産業基盤の拡大 | 佐藤百合...281 |
| はじめに | 281 |
| 第1節 生産販売体制と産業発展過程 | 283 |
| 第2節 日本ブランド寡占体制の深化 | 289 |
| 第3節 地場企業の能力向上と限界 | 297 |
| おわりに | 314 |
| | |
| 第9章 ベトナムの二輪車産業 新興市場における 地場企業の参入と産業発展 | 藤田麻衣...323 |
| はじめに | 323 |
| 第1節 地場企業参入以前の二輪車市場と関連産業の状況 | 326 |
| 第2節 地場組立企業の参入と展開 | 331 |
| 第3節 地場部品企業の展開 | 349 |

| | |
|------------|-----|
| おわりに | 357 |
| 索引 | 367 |

さとう ゆり
佐藤 百合 (アジア経済研究所地域研究センター
東南アジア 研究グループ長)

おおはら もりき
大原 盛樹 (アジア経済研究所在バークレー海外調査員)

おおたはら じゅん
太田原 準 (東邦学園大学経営学部助教授)

さとう ゆきひと
佐藤 幸人 (アジア経済研究所新領域研究センター
技術革新と成長研究グループ長)

しまね よしえ
島根 良枝 (アジア経済研究所地域研究センター)

ひがし しげき
東 茂樹 (アジア経済研究所地域研究センター
東南アジア 研究グループ長代理)

ふじた まい
藤田 麻衣 (アジア経済研究所地域研究センター)

執筆順

アジアの二輪車産業

地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム 研究双書No.554

2006年9月29日発行©

定価 [本体4300円 + 税]

編者 佐藤百合・大原盛樹

発行所 アジア経済研究所
独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

E-mail syuppan@ide.go.jp

http://www.ide.go.jp

印刷所 安信印刷工業株式会社

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN4-258-04554-3

「研究双書」シリーズ

(表示した価格は税込み価格です)

| | | | | | |
|-----|---|-------|-------|-------|--|
| 541 | アジアにおける環境政策と社会変動 産業化・民主化・グローバル化 寺尾忠能・大塚健司編 | 2005年 | 388p. | 4410円 | アジアの環境政策と社会変動について、直接規制と経済的手段、情報公開と参加、環境紛争、技術開発、国際協力、国際協調等具体的な政策過程の事例研究を踏まえて検討する。 |
| 542 | エジプトの開発戦略とFTA政策 山田俊一編 | 2005年 | 302p. | 3360円 | 60年代にアラブ社会主義の盟主であったエジプトが、今、EUやアメリカとのFTAに邁進。その背景を開発・貿易政策、内政、アラブ地域協力、EU・地中海連合協定から分析。 |
| 543 | アフリカ経済実証分析 平野克己編 | 2005年 | 360p. | 4200円 | 日本におけるアフリカ経済研究のフロンティア。経済学者とアフリカ学者の共同プロジェクトの成果で、地域研究の手法を踏まえつつ計量実証分析に挑んだ。 |
| 544 | ポスト・エドサ期のフィリピン 川中 豪編 | 2005年 | 246p. | 2940円 | アジアにおける民主化のさきがけであったフィリピン。その民主化後の約20年はどう評価されるだろうか。民主主義の定着と自由主義的経済改革の相互関係を軸に読み解く。 |
| 545 | ラオス 一党支配体制下の市場経済化 天川直子・山田紀彦編 | 2005年 | 264p. | 3150円 | 「一党支配体制下の市場経済化」に挑戦するラオス。「2020年までの最貧国からの脱出」という目標は達成しうるのか。ラオスの課題とは何か。 |
| 546 | ミャンマー移行経済の変容 市場と統制のはざま 藤田幸一編 | 2005年 | 341p. | 4095円 | 市場経済への移行から17年、統制が色濃く残るなかでミャンマー経済はどう変わったのか。経済構造の実態と変容をマクロ・ミクロの両側面からえぐり出す、本格的実証研究。 |
| 547 | 現代中国の政治変容 構造的変化とアクターの多様化 佐々木智弘編 | 2005年 | 270p. | 3150円 | 社会の多元化、体制の安定化という構造的変化が起きている中国。その政治過程におけるアクターの多様化を、政治、経済、外交の事例研究を通じて明らかにした。 |
| 548 | 新興工業国の社会福祉 最低生活保障と家族福祉 宇佐見耕一編 | 2005年 | 421p. | 4830円 | 新興工業諸国等における社会福祉制度はどのような特色を有し、いかなる背景で形成されたのか。特に対象を最低生活保障と家族の社会福祉に絞り分析を加える。 |
| 549 | 中国・ASEAN経済関係の新展開 相互投資とFTAの時代へ 大西康雄編 | 2006年 | 360p. | 4200円 | FTAの空白区とされてきた東アジアだが、中国とASEAN間の貿易・投資関係の深化を軸にFTA締結に向かっていく。その現状を域内各国の視点から紹介、分析する。 |
| 550 | 人間の安全保障の射程 アフリカにおける課題 望月克哉編 | 2006年 | 287p. | 3465円 | 人間の安全保障の考え方はいかなる可能性と限界があるのか。アフリカの事例を念頭に隣接概念との接点や乖離点、当面する諸課題について考察する。 |
| 551 | 東アジアの挑戦 経済統合・構造改革・制度構築 平塚大祐編 | 2006年 | 469p. | 5250円 | 東アジアで「実質的統合」が進行していることを実証する。今後、FTAにより経済統合が進んだ場合、東アジア大の制度構築ができるかどうかを検討する。 |
| 552 | 移行期ベトナムの産業変容 地場企業主導による発展の諸相 藤田麻衣編 | 2006年 | 260p. | 3150円 | ドイモイ開始から20年を経て、多様な産業が勃興しつつあるベトナム。産業・産地の事例研究を通じて、地場企業に牽引された産業発展の過程と課題に迫る。 |
| 553 | 後発ASEAN諸国の工業化 CLMV諸国の経験と展望 天川直子編 | 2006年 | 254p. | 3045円 | 1990年代にASEANに加盟した4カ国（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム）の工業化の現状を解明し、展望した1冊。類書にない試み。 |